

姉妹都市寒川町親善訪問報告書

議員 安孫子 義 徳

期 間	令和6年7月14日（日）～ 15日（祝）
訪問先	神奈川県 寒川町
感想・所見など 寒川町は、神奈川県中央部を流れる相模川の河口から上流約6kmの左岸に位置し、湘南の一角を占めている。首都圏50km・横浜30km圏にあり、東は藤沢市及び小出川を隔てて茅ヶ崎に、西は相模川を隔てて平塚市と厚木市に、南は海老名市にそれぞれ接している。寒川町は、相模川のほとりで水とみどりに恵まれた自然と歴史と伝統に育まれた文化のまちで、寒河江市と共通していると感じる。 寒河江のルーツが寒川からの移住者にあるとする説や文化的共通性、民間交流などを踏まえ、寒川町の申し入れにより平成2年11月1日に姉妹都市締結を行った。 今回訪問したのは、毎年、海の日に開催される勇壮な祭典として知られている「浜降祭」を見学することや寒川町長や寒川町議会議員との交流を目的とした。 早朝、「浜降祭」では茅ヶ崎海岸の浜辺に約38基の神輿が降り立ち、乱舞しながら次々に入水する姿は圧巻であり、観光客はもちろん神輿の担ぎ手たちは大いに盛り上がり気分も最高潮である。「どっこい、どっこい」という掛け声と、みこしを担ぐ時に唄われる「茅ヶ崎甚句」が素晴らしい。また、神社によって神輿の担ぎ方も若干違いがあるようで、見比べるのも面白く感じた。今回は、早朝、日の出後の見学であったが、神社を出発する「宮出し」も一見したかった。 その後、寒川商工会前で行われた、さむかわ神社祭り／御旅所祭で玉串奉奠を行い、寒川神社／御嶽山神苑を訪問した。 寒川神社は、相模國一之宮と称され、全国唯一の八方除けの守護神として約1600年の歴史を持つ神社で、霊峰富士を源とする清流相模川があり、豊かな自然が残る杜に寒川神社は鎮座している。 霊峰月山を源とする寒河江川や、約1300百の歴史を持つ古刹慈恩寺など歴史や自然が共通している。文化交流や親善を通し、これからも姉妹都市として永く親密な関係を築いていきたい。	